



## 2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年4月24日

上場会社名 株式会社 アイチコーポレーション 上場取引所 東・名  
 コード番号 6345 URL <https://www.aichi-corp.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三浦 治  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中澤 宏 (TEL) 048-781-1111  
 定時株主総会開催予定日 2019年6月21日 配当支払開始予定日 2019年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期の連結業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

#### (1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	61,838	0.6	7,000	△7.6	7,393	△11.2	5,525	△4.5
2018年3月期	61,474	△1.8	7,576	△3.0	8,328	3.6	5,785	13.0

(注) 包括利益 2019年3月期 6,012百万円 (△8.9%) 2018年3月期 6,599百万円 (5.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	71.18	—	8.8	8.9	11.3
2018年3月期	74.53	—	9.9	10.1	12.3

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 142百万円 2018年3月期 570百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	84,562	65,254	77.2	840.64
2018年3月期	80,696	60,950	75.5	785.18

(参考) 自己資本 2019年3月期 65,254百万円 2018年3月期 60,950百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	1,492	86	△1,821	6,149
2018年3月期	3,079	△2,562	△1,704	6,381

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00	1,707	29.5	2.9
2019年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00	1,707	30.9	2.7
2020年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00		32.2	

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,000	8.1	2,600	18.2	2,700	13.5	1,900	11.5	24.48
通 期	63,000	1.9	7,300	4.3	7,500	1.4	5,300	△4.1	68.28

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 — 社（ — ）、除外 — 社（ — ）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	79,453,250株	2018年3月期	79,453,250株
② 期末自己株式数	2019年3月期	1,828,270株	2018年3月期	1,827,418株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	77,625,479株	2018年3月期	77,626,138株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本決算短信に記載されている将来に関する事項は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等の不確実性により、変更される可能性があります。
- ・業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(日付の表示変更)

「2019年3月期決算短信」より日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. その他 .....	15
(1) 売上高の内訳 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善などを背景として、設備投資や個人消費の伸びなどが見られ、景気は回復傾向が続いております。一方、海外経済におきましては、米国の保護主義的な通商政策の長期化、中国経済の減速の影響、地政学的リスクへの懸念などがあり、先行きの不透明感が払拭されない状況にあります。

このような環境の中、特装車の販売につきまして、レンタル業界では、建築工事向け設備投資の拡大により、前期に比べ売上が増加いたしました。一方、電力業界では、配電設備投資の縮小の影響から、前期に比べ売上が減少いたしました。また、通信業界、鉄道業界におきましても、前期に比べ売上が減少いたしました。

この状況のもと、当期の連結経営成績は、売上高は前年同期並みの618億38百万円となりました。セグメント別には、特装車売上高は前年同期並みの498億90百万円、部品・修理売上高は前期を1億76百万円(2%)上回る111億90百万円となりました。利益につきましては、営業利益は前期を5億76百万円(8%)下回る70億円、経常利益は前期を9億35百万円(11%)下回る73億93百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は前期を2億60百万円(5%)下回る55億25百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 資産

流動資産は前期末に比べて50億83百万円増加し、548億73百万円となりました。これは主に、預け金が8億29百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が41億35百万円、商品及び製品が8億30百万円、仕掛品が5億42百万円増加したことなどによります。

固定資産は前期末に比べて12億17百万円減少し、296億88百万円となりました。これは主に、機械装置及び運搬具(純額)が4億98百万円、建物及び構築物(純額)が3億95百万円、繰延税金資産が2億15百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産合計は前期末に比べて38億66百万円増加し、845億62百万円となりました。

#### ② 負債

流動負債は前期末に比べて5億65百万円増加し、148億72百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億36百万円、流動負債のその他の預り金が1億29百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が9億68百万円増加したことなどによります。

固定負債は前期末に比べて10億3百万円減少し、44億34百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債が5億47百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前期末に比べて4億38百万円減少し、193億7百万円となりました。

#### ③ 純資産

純資産合計は前期末に比べて43億4百万円増加し、652億54百万円となりました。これは主に、利益剰余金が38億17百万円、退職給付に係る調整累計額が5億4百万円増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は61億49百万円となり、前期末に比べて2億31百万円(4%)減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、前期末に比べて15億87百万円減少し、14億92百万円となりました。

主な資金の増加要因は、仕入債務の増加額の減少72億64百万円などであります。また、主な資金の減少要因は、売上債権の増加額の増加50億92百万円、たな卸資産の増加額の増加23億65百万円などであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果得られた資金は、前期末に比べて26億49百万円増加し、86百万円となりました。

主な資金の増加要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出の減少14億91百万円、預け金の減少6億20百万円であります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、前期末に比べて1億16百万円増加し、18億21百万円となりました。

主な資金の減少要因は、配当金の支払の増加1億55百万円などであります。

(4) 今後の見通し

次期の経済見通しにつきましては、わが国経済は、設備投資や個人消費の伸びは継続するものの、米中の貿易摩擦や中国経済の減速などが企業収益に影響を与えるなど先行き不透明な状況が続くと思われまます。このような状況下で、次期の連結業績の予想といたしましては、売上高630億円、営業利益73億円、経常利益75億円、親会社株主に帰属する当期純利益53億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、将来の国際会計基準(International Financial Reporting Standards)適用に備えて検討を行っております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,164,714	1,442,894
預け金	25,116,417	24,286,493
受取手形及び売掛金	20,023,741	24,159,059
商品及び製品	640,572	1,470,999
仕掛品	1,102,462	1,644,939
原材料及び貯蔵品	1,198,834	1,258,816
その他	543,335	610,479
貸倒引当金	△138	△82
流動資産合計	49,789,940	54,873,600
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,850,767	18,962,850
減価償却累計額	△10,208,453	△10,715,897
建物及び構築物(純額)	8,642,314	8,246,952
機械装置及び運搬具	8,424,338	8,521,567
減価償却累計額	△5,228,107	△5,823,478
機械装置及び運搬具(純額)	3,196,231	2,698,089
工具、器具及び備品	2,678,463	2,742,535
減価償却累計額	△2,327,135	△2,430,471
工具、器具及び備品(純額)	351,328	312,063
土地	8,525,970	8,525,575
リース資産	807,118	770,007
減価償却累計額	△386,430	△375,773
リース資産(純額)	420,688	394,234
建設仮勘定	41,648	133,835
有形固定資産合計	21,178,182	20,310,751
無形固定資産	1,213,218	1,015,904
投資その他の資産		
投資有価証券	6,342,093	6,576,365
繰延税金資産	520,233	304,456
その他	1,657,773	1,486,882
貸倒引当金	△5,372	△5,784
投資その他の資産合計	8,514,728	8,361,920
固定資産合計	30,906,129	29,688,576
資産合計	80,696,070	84,562,176

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,343,157	10,311,428
リース債務	112,271	90,444
未払法人税等	1,418,361	1,281,952
役員賞与引当金	44,000	32,000
製品保証引当金	176,917	201,738
その他	3,212,945	2,955,137
流動負債合計	14,307,652	14,872,702
固定負債		
リース債務	356,608	339,179
再評価に係る繰延税金負債	616,302	616,302
役員退職慰労引当金	48,900	44,100
退職給付に係る負債	3,949,318	3,401,625
その他	467,057	33,388
固定負債合計	5,438,187	4,434,596
負債合計	19,745,840	19,307,299
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,425,325	10,425,325
資本剰余金	9,923,356	9,923,356
利益剰余金	40,301,476	44,118,766
自己株式	△917,134	△917,709
株主資本合計	59,733,023	63,549,738
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,199,125	3,441,100
土地再評価差額金	△1,624,044	△1,624,044
為替換算調整勘定	75,631	△182,650
退職給付に係る調整累計額	△433,505	70,733
その他の包括利益累計額合計	1,217,206	1,705,138
純資産合計	60,950,230	65,254,877
負債純資産合計	80,696,070	84,562,176

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	61,474,323	61,838,950
売上原価	47,222,265	47,832,283
売上総利益	14,252,057	14,006,667
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	533,857	875,315
広告宣伝費	163,838	91,099
販売手数料	10,234	14,369
役員報酬	127,666	89,531
給料手当及び賞与	2,402,130	2,465,007
役員賞与引当金繰入額	39,000	31,000
役員退職慰労引当金繰入額	13,400	8,100
退職給付費用	301,605	294,734
福利厚生費	529,159	547,933
通信交通費	315,388	294,018
減価償却費	521,972	518,611
修繕費	109,320	108,126
貸倒引当金繰入額	286	468
賃借料	119,816	146,645
研究開発費	465,029	492,027
その他	1,022,688	1,029,604
販売費及び一般管理費合計	6,675,396	7,006,595
営業利益	7,576,661	7,000,072
営業外収益		
受取利息	7,197	9,076
受取配当金	125,186	146,287
為替差益	—	31,498
持分法による投資利益	570,182	142,153
雑収入	62,792	66,326
営業外収益合計	765,358	395,342
営業外費用		
支払利息	28	—
為替差損	9,773	—
雑損失	3,308	2,204
営業外費用合計	13,109	2,204
経常利益	8,328,910	7,393,210



(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	37	22
投資有価証券売却益	16,265	413,690
特別利益合計	16,303	413,712
<b>特別損失</b>		
固定資産売却損	272	479
固定資産除却損	84,591	23,272
投資有価証券売却損	—	6,150
投資有価証券評価損	1,000	—
保険解約損	10,830	—
減損損失	763	395
特別損失合計	97,458	30,297
税金等調整前当期純利益	8,247,755	7,776,626
法人税、住民税及び事業税	2,435,446	2,378,500
法人税等調整額	27,152	△126,929
法人税等合計	2,462,599	2,251,571
当期純利益	5,785,156	5,525,055
親会社株主に帰属する当期純利益	5,785,156	5,525,055

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	5,785,156	5,525,055
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	549,315	241,975
為替換算調整勘定	48,992	△65,775
退職給付に係る調整額	175,777	504,238
持分法適用会社に対する持分相当額	39,882	△192,506
その他の包括利益合計	813,966	487,932
包括利益	6,599,123	6,012,987
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,599,123	6,012,987
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,425,325	9,923,342	36,068,845	△916,683	55,500,829
当期変動額					
剰余金の配当			△1,552,526		△1,552,526
親会社株主に帰属する当期純利益			5,785,156		5,785,156
自己株式の取得				△470	△470
自己株式の処分		13		20	33
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	13	4,232,630	△450	4,232,193
当期末残高	10,425,325	9,923,356	40,301,476	△917,134	59,733,023

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,649,809	△1,624,044	△13,242	△609,282	403,239	55,904,069
当期変動額						
剰余金の配当						△1,552,526
親会社株主に帰属する当期純利益						5,785,156
自己株式の取得						△470
自己株式の処分						33
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	549,315	—	88,874	175,777	813,966	813,966
当期変動額合計	549,315	—	88,874	175,777	813,966	5,046,160
当期末残高	3,199,125	△1,624,044	75,631	△433,505	1,217,206	60,950,230

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,425,325	9,923,356	40,301,476	△917,134	59,733,023
当期変動額					
剰余金の配当			△1,707,764		△1,707,764
親会社株主に帰属する当期純利益			5,525,055		5,525,055
自己株式の取得				△575	△575
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	3,817,290	△575	3,816,715
当期末残高	10,425,325	9,923,356	44,118,766	△917,709	63,549,738

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,199,125	△1,624,044	75,631	△433,505	1,217,206	60,950,230
当期変動額						
剰余金の配当						△1,707,764
親会社株主に帰属する当期純利益						5,525,055
自己株式の取得						△575
自己株式の処分						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	241,975	—	△258,281	504,238	487,932	487,932
当期変動額合計	241,975	—	△258,281	504,238	487,932	4,304,647
当期末残高	3,441,100	△1,624,044	△182,650	70,733	1,705,138	65,254,877

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	8,247,755	7,776,626
減価償却費	2,221,490	1,926,852
のれん償却額	95,508	107,935
減損損失	763	395
貸倒引当金の増減額(△は減少)	82	360
製品保証引当金の増減額(△は減少)	29,344	24,821
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△109,263	△547,692
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△29,800	△4,800
受取利息及び受取配当金	△132,384	△155,363
支払利息	28	—
持分法による投資損益(△は益)	△570,182	△142,153
投資有価証券売却損益(△は益)	△16,265	△407,540
為替差損益(△は益)	314	—
固定資産除売却損益(△は益)	84,827	23,729
売上債権の増減額(△は増加)	955,008	△4,137,694
たな卸資産の増減額(△は増加)	917,799	△1,448,039
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,285,931	978,617
その他	82,813	194,952
小計	5,491,910	4,191,005
利息及び配当金の受取額	187,815	80,225
法人税等の支払額	△2,599,747	△2,778,505
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,079,979	1,492,724
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
預け金の純増減額(△は増加)	△300,000	320,000
投資有価証券の売却による収入	53,002	537,250
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,357,838	△866,296
有形及び無形固定資産の売却による収入	64	9,486
その他	42,041	86,504
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,562,730	86,944
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△470	△575
配当金の支払額	△1,552,526	△1,707,764
その他	△151,396	△113,015
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,704,393	△1,821,355
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,931	9,941
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,189,075	△231,744
現金及び現金同等物の期首残高	7,570,208	6,381,132
現金及び現金同等物の期末残高	6,381,132	6,149,388

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、高所作業車等の製造・販売およびアフターサービスなどに関連する事業を行っており、当社グループの報告セグメントは、高所作業車等の製造・販売およびアフターサービスなどの売上を基礎とした特装车、中古車および部品・修理であります。

特装车セグメントは、高所作業車等の新車販売事業であります。中古車セグメントは、高所作業車等の中古販売事業であります。部品・修理セグメントは、高所作業車等のアフターサービス事業であります。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	特装车	中古車	部品・修理	計		
売上高						
外部顧客への売上高	49,628,766	528,534	11,014,209	61,171,510	302,812	61,474,323
内部売上高又は振替高	2,656,459	—	96,467	2,752,926	31,584	2,784,511
計	52,285,226	528,534	11,110,676	63,924,437	334,397	64,258,834
セグメント利益	11,160,669	143,610	2,966,005	14,270,285	35,432	14,305,717
セグメント資産	—	—	—	—	—	80,750,107
セグメント負債	—	—	—	—	—	19,799,877
その他の項目						
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	—	—	—	—	—	1,069,524

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の教育事業等であります。

2 当社グループの各社は、それぞれが高所作業車等の製造・販売およびアフターサービスなどの付帯業務に関連する事業を営んでおりますが、各報告セグメントは、売上区分ごとに区分しております。従いまして、各報告セグメントごとに資産・負債およびその他の項目に分配することが困難でありますので、合計金額のみ表示しております。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	特装车	中古車	部品・修理	計		
売上高						
外部顧客への売上高	49,890,941	441,129	11,190,348	61,522,419	316,531	61,838,950
内部売上高又は振替高	4,642,030	—	133,792	4,775,823	31,080	4,806,904
計	54,532,971	441,129	11,324,141	66,298,242	347,612	66,645,855
セグメント利益	10,719,708	96,969	3,150,856	13,967,534	37,734	14,005,268
セグメント資産	—	—	—	—	—	84,562,176
セグメント負債	—	—	—	—	—	19,307,299
その他の項目						
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	—	—	—	—	—	1,051,816

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の教育事業等であり  
ます。

2 当社グループの各社は、それぞれが高所作業車等の製造・販売およびアフターサービスなどの付帯業務に関  
連する事業を営んでおりますが、各報告セグメントは、売上区分ごとに区分しております。従いまして、各  
報告セグメントごとに資産・負債およびその他の項目に分配することが困難でありますので、合計金額のみ  
表示しております。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

#### 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	63,924,437	66,298,242
「その他」の区分の売上高	334,397	347,612
内部取引消去	△2,784,511	△4,806,904
連結財務諸表の売上高	61,474,323	61,838,950

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	14,270,285	13,967,534
「その他」の区分の利益	35,432	37,734
内部取引消去	△53,659	1,398
全社費用(注)	△6,675,396	△7,006,595
連結財務諸表の営業利益	7,576,661	7,000,072

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	785円18銭	840円64銭
1株当たり当期純利益	74円53銭	71円18銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	5,785,156	5,525,055
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益(千円)	5,785,156	5,525,055
普通株式の期中平均株式数(千株)	77,626	77,625

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。



## 4. その他

## (1) 売上高の内訳

(単位：千円)

品目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	増減金額
特装車			
穴掘建柱車	2,202,748	3,162,753	960,005
高所作業車	44,548,973	44,058,668	△490,304
その他	2,877,045	2,669,519	△207,525
計	49,628,766	49,890,941	262,174
中古車	528,534	441,129	△87,404
部品・修理	11,014,209	11,190,348	176,139
その他	302,812	316,531	13,718
合計	61,474,323	61,838,950	364,627